

映画上映&辺野古・高江現地報告会

Part II



ヤンバルクイナ

高江ヘリパッド建設現場H地区 (2016/10/26)



「高江-森が泣いている2」(森の映画社 2016年製作 63分)

【映画解説】 沖縄本島北部、やんばるの森。その森の中、米軍北部訓練場の内側で、ヘリパッド建設が強行されている。米軍北部訓練場は、日本政府が米軍に提供している施設で、米軍の管理下にあり、許可なく立ち入ると刑事特別法（刑特法）という日本の法律で、罰せられることになる。しかし、ヘリパッド建設に反対する人びとは森の中に入り、抵抗を続けている。大手メディアの記者たちは、今、森の中には入らない。高江のたたかいをどう伝えるのか、私たちも悩んだ。しかし、市民の知る権利、表現の自由、報道の自由の方が、米軍を守る刑特法よりも優先すると考え、北部訓練場の内側を描くことにした。森の中の現場に向かうと、機動隊、防衛局職員、アルソックから民間警備会社と作業員がいた。「環境に配慮して70センチ幅のモノレールで砂利や資材を運ぶ」としていた防衛省の説明とは異なり、実際には4メートルもの幅で森が切り開かれ、ダンプが通る工事用道路が造られていた。次々と木が切り倒されていく。…（森の映画社HPから。写真も）

⇒2016年7月から8月上旬までを描いた「高江-森が泣いている」の続編。9月から11月の高江の闘いを米軍北部訓練場の内側から描くドキュメンタリー。映画上映のあと、高江・辺野古現地の最新状況を報告します。

2017年1月27日(金)

上映 [第1回] 13時半開場 14時 上映
[第2回] 18時 開場 18時半 上映

会場 神奈川公会堂 第1会議室 (84席)

(JR 東神奈川駅・京急仲木戸駅徒歩4分、東急東白楽駅徒歩5分、イオンの裏)

入場料 **500円**

主催 沖縄の自立解放闘争に連帯し反安保を闘う連続講座

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~okinawa-koza/> 問合せ 090-4822-4798 深沢(沖縄講座@横浜)

協賛 島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会・基地撤去をめざす県央共闘会議・自治労横浜市従業員労働組合

